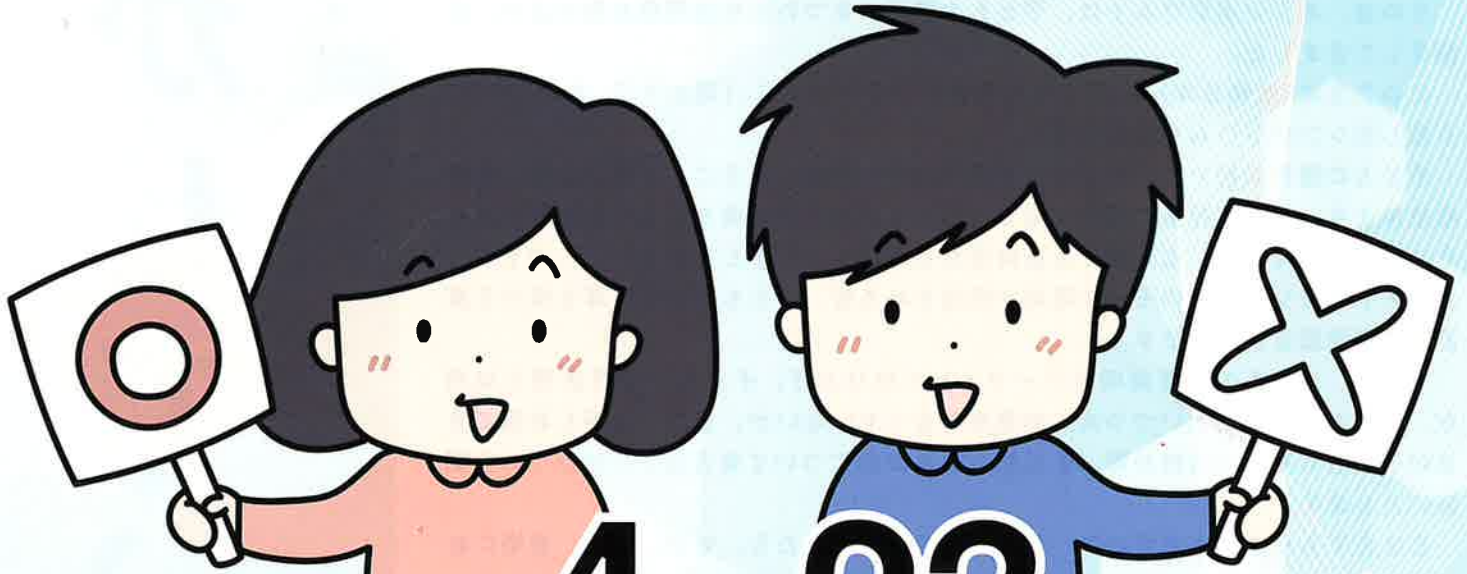


こどもの日記念シンポジウム 2023

# 聴かせて、あなたの声



2023年4月23日(日)

午後1時30分～午後5時 開場：午後1時  
開演：午後1時30分

会場：広島市青少年センター

※無料・予約不要

(広島県広島市中区基町5-61)

## 第1部 演劇上演

はばたけピピオパート13

マイボイス～その思いが届くとき～  
舟入高校演劇部、沼田高校演劇部、  
基町高校演劇部、市立広島商業高校  
演劇部と弁護士らによる演劇の上演  
です。

## 第2部 座談会

### 登壇者

- ・安孫子 健輔 弁護士  
福岡県弁護士会  
子どもアドボカシーセンター福岡  
センター長
- ・寺西環江 弁護士  
広島弁護士会  
子どもの権利委員会 副委員長
- ・子どもアドボカシーセンター福岡 アドボケイト 朝日響
- ・子どもの手続代理人の経験弁護士

\*当日、無料の託児室がございます。定員あり。ご希望の方は事前に広島弁護士会事務局宛てにご相談ください。

## お問い合わせ

広島弁護士会(広島市中区上八丁堀2番73号)

電話：082-228-0230



主催 / 広島弁護士会 共催 / 日本弁護士連合会、中国地方弁護士会連合会

後援 / 広島県、広島市、広島県教育委員会、広島市教育委員会、公益財団法人マツダ財団、NPO法人ピピオ子どもセンター

## 高校生と弁護士による演劇！

2010年4月に「子どもシェルターを作ろう」と題して第1回目のこどもの日記念シンポジウムを開催しました。高校生と弁護士が演劇を通じて分かりやすく伝える本シンポジウムは大きな反響を呼び、翌2011年1月には、広島にNPO法人ピピオ子どもセンターが誕生しました。

その後、本シンポジウムでは、子どもの権利にまつわる社会問題を取り上げ、発信をしてきました。

2023年(令和5年)は、子どもの意見表明をテーマに、「聴かせて、あなたの声」と題したシンポジウムを開催します。

子どもの権利条約では、子どもが意見を表明し参加できることが規定され、児童福祉法でも、年齢や発達の程度に応じて子どもの意見が尊重されることが明記されています。昨今では、広島県でも虐待等から保護された子どもの思いを代弁する子どもアドボカシー制度のモデル事業が開始される等、子どもの意見に耳を傾ける重要性が再認識されています。

そこで、子どもの意見表明をテーマとして取り上げ、子どもの意見表明とは何か、子どもの意見と言いつつ大人の意見となっていないか、言葉で上手く表現できない子どもの意見とは何か等、子どもの意見表明について考えるシンポジウムを開催いたします。

どなたでも参加できますので、ご興味を持たれましたら、ぜひ、当日、会場にお越しください。

### 第1部

演劇上演

はばたけピピオパート13

「マイボイス～その思いが届くとき～」

脚本 蓮見和章

開演

午後1時30分～(開場 午後1時)

劇の紹介

広島の弁護士と舟入・沼田・基町・市商高校演劇部のメンバーで結成した「劇団ピピオ」がお送りする、こどもの日記念イベント恒例のオリジナル創作劇です。今年も笑いあり、涙ありの作品となっております。どうぞお楽しみください。

あらすじ

懇親会場へ向かう電車に乗り込んだ栗山ゼミの面々は、ふとしたことから「子どもの意見表明」に興味を持つ。その電車を乗り降りする子どもたち、千冬、秋穂、夏希、心春の4人もまた、それぞれ自分の「声」と向き合っていた。彼女らの「声」は周囲の大人たちに届くのか、「子どもの声を聴く」とはどういうことなのか・・・様々な「声」と「思い」を乗せ、電車はこの街を走っていく。

### 第2部

### 座談会

開演

午後3時30分～

登壇者

・安孫子 健輔 弁護士

福岡県弁護士会 子どもアドボカシーセンター福岡 センター長

・寺西 環江 弁護士

広島弁護士会 子どもの権利委員会 副委員長

・子どもアドボカシーセンター福岡 アドボケイト 朝日響 氏

・子どもの手続代理人の経験弁護士

# 聴かせて、あなたの声

